

環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名 北陸コカ・コーラボトリング株式会社 福井支店
代表者 福井支店長 横山 実氏
所在地 福井市江守中町7号26-1
協定期間 令和元年6月1日～令和2年5月31日
(初回締結日 平成19年4月25日)

1 取組み内容と成果

- (1) 使用済みペットボトルをリサイクルし、また新たなペットボトルへと生まれ変わらせることで、資源を最大限活用する「ボトル to ボトル」を推進しており、2020年3月9日から「い・ろ・は・す 555ml」において100%リサイクルペットボトルを使用
※2019年現在、コカ・コーラシステムの全ペットボトルの約17%にあたるボトル to ボトルの割合を、2030年までに90%にまで高めることを目指している

- (2) 福井県内にて新たに133台のピークシフト自販機(LED搭載機・深夜電力をメインに使用する自販機)を展開し、累計1,035台となった。
※令和元年度から、環境配慮のため少販売自販機の撤収に着手(R元:△904台)

- (3) 県内計75か所の地域貢献型自動販売機*を通じて、年間延べ12回の環境保全に係るメッセージを発信

※災害時に、被災者や帰宅困難者のために、備付けの電光掲示板から情報を配信し、飲料水を無償提供に切り替えるなどの機能を持つ自動販売機。平常時には、ニュースや地域情報を発信している。

・メッセージ例

元年9月 : みんなでふるさと福井を美しく! 9月はクリーンアップふくい大作戦にご協力を!

2年1月 : 暖房を止めて、「ウォームシェア」に参加しよう! 詳細は「エコチャレふくい」で検索

- (4) 年間延べ人数1,460人のエコ通勤参加者により、自動車での通勤距離を約11,680km削減
(5) コカ・コーラグループ独自の総合的な環境マネジメントシステム「KORE (コア)」に基づき、自らエコオフィス活動に努め、環境負荷の低減を行い、下記項目について前年の使用量を下回った。

・低減項目 ※前年(1月から12月)比

電力使用量	88%	水使用量	90%
車両燃料使用量	ガソリン 82%	軽油	91%

(6) 環境に配慮した美化奉仕活動として、9月7日に「北陸コカ・コーラボトリング美化活動」を行い106名の社員が参加。約40名が足羽川河川敷および遊歩道、約40名が武生中央公園および周辺道路で空き缶、空ビン、空ペット等の容器の他、燃えるゴミなどの回収活動を実施



(7) 福井県のクールシェアおよびウォームシェアの取り組みに賛同し、クールシェアふくいスタンプラリーの応募者へのプレゼントとして「森の水 2L ペット」、ウォームシェアふくいスタンプラリーの応募者へのプレゼントとして「綾鷹 525ml ペット」を提供